

# 長野の林業

平成27年6月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.305

もくじ



第66回全国植樹祭いしかわ2015 報告	2
トピックス 平成27年度の中部森林管理局の重点取組	3
<b>特集</b> 森林セラピー…新規事業の概要・県下の基地マップ	4
基地の特徴…佐久市/南箕輪村/松川町/阿智村/上松町 小谷村/信濃町/飯山市/山ノ内町/木島平村	5
里山利用…事業の概要…佐久地方事務所/上小地方事務所/諏訪地方事務所	8
県森連だより	10
長野県の木材市況	12



第66回全国植樹祭いしかわ2015において、石川県知事から阿部知事に全国植樹祭シンボルの「木製地球儀」がリレーされました。平成28年春季に、第67回全国植樹祭を長野県で開催します。



## 第六十六回全国植樹祭いしかわ2015が開催されました

平成二十八年春季の第六十七回全国植樹祭ながの2016の開催に向け、平成二十七年五月十七日(日)に石川県小松市木場潟公園で開催された第六十六回全国植樹祭の式典の様子を紹介します。

いしかわ大会は「木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森」を大会テーマに、式典はプロローグ、記念式典、エピローグの三部で構成され、各部に開催県の想いが込められていました。

### プロローグ

- イントロダクション
- アトラクション
- 大会概要紹介
- 感謝状贈呈
- ・大会テーマ
- ・大会ポスター原画
- 東日本大震災復興支援
- 記念切手贈呈



アトラクション  
～先人たちの木と生きる技



アトラクション  
～現代の技、技術

先人たちの木と共に生きる心、現代の技と技術がパフォーマンスで表現されました。

### 記念式典

- 天皇皇后両陛下  
御到着・御徒歩・御着席
- 開会のことば
- 三旗掲揚
- 主催者あいさつ
- 表彰
- ・国土緑化運動等
- ・苗木の贈呈
- お手植え・お手播き
- 代表者記念植樹
- 大会テーマ表現
- 大会宣言
- リレーセレモニー
- 閉会の言葉
- 天皇皇后両陛下
- 御退席・御徒歩・御出発



大会テーマ表現  
いしかわの豊かな「里山里海」



天皇陛下 お手植え



リレーセレモニー



皇后陛下 お手播き

「森・川・海・里」のつながりや「森林資源の利活用」を通じた「緑の循環」を次世代につないでいくためのメッセージが発信されました。

### エピローグ

- アトラクション
- 夢木と共に暮らす
- 未来へのメッセージ
- グランドフィナーレ
- ～想いをひとつに～



夢・木と共に暮らす未来へのメッセージ  
小松市出身の松井秀喜さん



グランドフィナーレ  
全出演者

木を活かした祭りや芸能の披露により、大団円のフィナーレを迎えました。また、記念式典の表彰で、県内の次の方々々が表彰されました。おめでとうございます。

- 平成二十七年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール 入選 国土緑化推進機構理事賞 小森 心愛さん 箕輪町立箕輪西小学校
- 平成二十七年年度緑化功労賞 林野庁長官賞 菅沢 廣人さん
- 平成二十七年全日本学校関係緑化コンクール 準特選 国土緑化推進機構会長賞 小海高等学校

### 第六十七回全国植樹祭ながの2016に向けて

リレーセレモニーでの次期開催県の知事あいさつ(抜粋)を紹介します。

さて、来年、第六十七回全国植樹祭は「ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり」をテーマに、長野県で開催いたします。式典会場は、本県が誇るカラマツを多く用いて造られ、1998年長野冬季オリンピック・パラリンピックの会場にもなった「長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ」です。

先人の努力により、戦後育まれてきた森林を、私たちは有効に活用し、未来に引き継いでいかなければなりません。大会では「植えて・育て・利用する『森林・林業のサイクル』を、取り戻そう」、「森林や身近な緑の恩恵をもう一度見つめ直そう」、「森林と共に生きる人々の思いを、伝えよう」の三つの理念を全国に発信してまいります。

長野県は、県歌「信濃の国」に歌われるように、多くの山々と河川に抱かれた自然豊かな県です。山々の懐には豊かな森林が育まれ、その麓に広がる里山景観は、本県出身の作家・高野辰之の唱歌「ふるさと」にも歌われました。また本県には、木と深く関わる多くの伝統行事が生きています。なかでも、七年に一度の行事、今まさに開催されている善光寺御開帳では「回向柱」、来春の諏訪御柱祭では「御柱」と、どちらも森が育んだ木々が主役となっている信州ならではの伝統行事です。

長野県では、こうした伝統・風土と共に、「ひと」と「みどり」を「ゆめ」でつなげるような「おもてなしの心」で、来る全国植樹祭に皆様をお迎えいたします。

皆様と共に、全国植樹祭の成功に向け、盛り上げ、準備をすすめてまいります。

【全国植樹祭推進室】

## 平成二十七年度 中部森林管理局の重点取組

国有林野事業が一般会計化して三年目を迎える中、「公益重視の管理経営の一層の推進」、「森林・林業再生への貢献」、「山村地域の振興と森林の総合利用」の三つの柱の下、次の事項に重点的に取り組めます。

### ① 公益重視の管理経営の一層の推進

#### (1) 「木曾悠久の森」の取組

木曾地方の温帯性針葉樹林の保存・復元を目指し、森林の取扱い、実行体制等の方針を定めた管理基本計画を策定し、新たな保護林を設定するとともに、環境に配慮した事業を推進します。

#### (2) ニホンジカ等被害対策の充実

改正鳥獣保護法の下で関係機関との連携を強化し、捕獲活動の支援及び実証、防護柵による高山植物の保護など効果的な対策に取り組む、その成果を地域の関係者に普及します。また、新たに木曾地域でも捕獲等の取組を開始します。

#### (3) 山地防災力の強化

災害に強い健全な森林づくりを進めるとともに、緑の国土強靱化対策として、集中豪雨等で被災した荒廃山地の復旧整備や火山噴火に伴う土石流対策などの治山事業を推進します。

### ② 森林・林業再生への貢献

#### (1) 森林資源の若返りの推進

伐採と再造林により森林資源の若返りを図ることとし、立木のシステム販売、カラマツ採種園の再整備、コンテナ苗を活用した伐採・造林の一貫作業システム等による造林コストの低減等に取り組めます。



ヘリコプターを使った災害復旧工事のための重機の運搬(南木曾町)

#### (2) 林業事業体の生産性向上

木材生産力の高い林業事業体の育成に大きく寄与する生産性の向上に取り組めます。

#### (3) 木材の安定供給と需要の拡大

管内の大型の製材工場、木質バイオマス発電所が次々と稼働を開始する中、立木及び丸太のシステム販売等による木材の安定供給に努めるとともに、関係機関と連携した木材の需要拡大に努めます。

#### (4) 民国連携の推進

民有林材による国有林の中間土場の活用、民有林と一体となった木材のシステム販売等を実施するほか、民有林の事業予定量の情報提供、林業事業体の育成、現地研修による人材の育成等に取り組めます。

#### (5) 教育研究機関と連携した技術開発等の推進

管内の大学や試験研究機関等と連携し、技術開発や試験研究のためのフィールド提供や協働による実証試験、研修等の実施により、民有林も含めた地域林業・林産業の課題への対応や人材育成等の取組を推進します。

### ③ 山村地域の振興と森林の総合利用

#### (1) 山村地域の振興に向けた取組

地域の伝統産業や伝統文化にも資する森林の整備や木材の供給、貴重な景観や自然を有するレクリエーションの森等の最新情報の発信などの取組を実施します。

#### (2) 災害からの地域の復興支援

昨年管内で発生した災害からの地域の復興を国有林として支援するため、貸付料の減免、名古屋市民を対象とした森林見学会や木曾地域支援イベント開催等の取組を実施します。



木祖村 藪原土場  
(民有林材の中間土場としても活用)

全国一の森林セラピー県推進事業のご紹介

森林には、様々な効果があることが分かっています。「森林セラピー®」とは、癒し効果が科学的に検証された「森林浴効果」のことです。自然豊かな長野県には、全国60カ所のうち、日本中で一番多い10カ所の森林セラピー基地等(基地8カ所、ロード2カ所)があります。

森林セラピー基地等の認定は、平成18年に始まり、今年で9年目となりますが、森林セラピーの「健康効果」や「癒し効果」などが、一般的に認知されていないことから、現状は、森林セラピーの利用は低迷しています。

そこで、森林セラピー基地等の活用促進と地域の活性化を目的とし、「長野県森林セラピー推進協議会」を平成27年5月27日に発足しました。

協議会は、有識者や県内の森林セラピー基地、林務部のほか部局間連携として「健康福祉部(信州ACEプロジェクト)」「観光部」「産業労働部」を構成員としています。

本事業では、基地ごとの特徴を活かしたプログラム

の開発、森林セラピーガイド質的向上のための研修、銀座NAGANO等を利用したPR活動などを行います。今後、3年間を目標とし、名実ともに全国一の森林セラピー県を目指し様々な試みを行いますので、皆様も注目してください。

●お問合せ  
長野県林務部 信州の木活用課 経営普及係  
電話 026-235-7267

長野県の森林セラピー基地等

信濃町

信州・信濃町癒しの森



小谷村

くつろぎの森



飯山市

母の森、神の森



木島平村

ブナ原生林  
「カヤの平高原」



山ノ内町

うるわしの森  
志賀高原



佐久市

平尾の森  
春日の森



南箕輪村

大芝高原みんなの森



上松町

赤沢自然休養林



阿智村

ヘブンスそのはら



松川町

松川の里  
およりの森



佐久市癒しの森「healing」

●平尾の森 — 佐久平スマートICに直結で好アクセスー  
ウッドチップ舗装で足に優しいセラピーロードが2つ  
(ファープルの小径・水辺の小径)整備されています。森林セラ  
ピーのほか、昆虫体験学習館でのクラフト体験や昆虫採種等、家  
族連れでも楽しむことができます。

●春日の森 — 森林セラピーと温泉浴でリラックスー  
市街地から離れた静かな森で、周辺には開湯300年以上の  
歴史を誇る春日温泉があります。森林セラピー+温泉が同時に  
味わえる春日の森で疲れた身体を癒すことができます。

●森林セラピーツアー開催・参加者募集中  
より多くの方に森林セラピーを体験していただくことを目的に、佐久市では  
ツアーを年8回開催します(参加費無料)。詳細については、  
「佐久市森林セラピー」で検索をしてください。

●佐久市役所健康づくり推進課保健事業係  
☎0267-623196(直通)

森林セラピーへ  
お越しください



癒しの森 信州大芝高原みんなの森・南箕輪村

●アクセス抜群

西に中央アルプス、東に南アルプスが一望できる信州大芝  
高原内の森林セラピーロード「みんなの森」は、伊那インター  
から車で5分と好条件の場所に位置しています。

●四季を通じて

樹齢90年を超えるアカマツやヒノキの巨木が立ち並び、サ  
クラ・カエデなどの広葉樹や多くの山野草が見られ、四季折々  
の風景が楽しめます。

正しいウォーキング姿勢を身につけ、体力向上・脂肪燃焼に効果が高い「イ  
ンターバル速歩(信州ACEプロジェクトと連携)」に取り組める指導も行って  
おり、体力チェックやトレーニンングのできる「森の交流施設」も併設し、健康  
づくりをサポートできる施設が充実しています。

●温泉も一緒に

ロードの隣には、足湯、各種スポーツ施設、宿泊施設、オートキャンプ場、  
日帰り温泉施設等が整備されており、セラピーで一汗かいた後はぜひ大芝公園  
の各種施設をご利用ください。

●南箕輪村産業課耕地林務係 ☎02665-7212176



松川町の森林セラピー基地「おもしろの森」くおびなんごきょー

●松川インターから車で3分の癒しの空間  
中央道松川インターから車で3分の好立地です。森林セラピー基地に認定さ  
れた「おもしろの森」は、ウッドチップの遊歩道を整備し、訪れた人が歩きやすい  
ように工夫されています。森林内を歩くと、小鳥のさえずりや清流のせせらぎが  
聞こえる癒しの空間となっています。

●町営温泉施設「清流苑」と「フォレストアドベンチャー」  
基地内には、ご宿泊・日帰り温泉・お食事ができる、町営温泉施  
設「清流苑」や、スポーツが楽しめる「リフレッシュタウンまつか  
わの里」、自然の立ち木を利用しそのまま楽しめる、自然共生型  
アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・松川」が併設。

癒しの森と、遊びの森、そして温泉と、盛りだくさんの滞在型  
森林セラピーをどうぞ、お楽しみくださいませ。  
みなさん「おもしろの森」へおいでなんしょ!

●松川町信州まつかわ温泉清流苑  
☎02665-13612000



みなみ信州・阿智村天空の楽園「いわなの森」へブンスそのはら

●標高1400mからの別天地

万葉集にも歌われた園原の里からロープウェイに乗り、標高1400m、  
1700mまでに展開する高原へ移動し、森林セラピーロード「いわなの森遊歩  
道」をガイドの案内で散策します。山頂地続きの富士見台高原からは360度の  
大パノラマが望めます(ガイドがご案内できます)。

●ゆつくり楽しめる遊歩道  
森林セラピー専用ベンチで休憩しながら、お子様からご年配の方まで楽しむ  
ことができます。1周約2・3kmの原生林「ヤマトイワナ」がいる小川のせせら  
ぎを聞きながら、ゆつくりと歩いてください。

●五感で楽しむ

【目】春は水芭蕉の群生、夏は渡蝶のアサギマダラが飛来する涼  
しい原生林、秋は鮮やかな紅葉、冬は雪の積もった森をスノー  
シューで歩き、小動物の足跡など目で見る癒しを体験できます。  
【耳】「いわなの森」では、小川の涼しげなせせらぎ、鳥の美しい  
声、蝉の鳴き声が心地良く聞こえてきます。  
【舌】山菜やキノコなどの地元産の季節食材を用いた昼食も楽し  
めます。

ロープウェイで行く、下界と分離された高原は、普段と違う世界を皆様にご提  
供します。大好評の、日本一の星空を望む「ナイトツアー」も含め、天空の楽園®  
にぜひお越しください。

●へブンスそのはら ☎02665-4412311



森林鉄道の走る 赤沢自然休養林 上松町

●森林浴発祥の地

伊勢神宮の御神木伐採地として知られる赤沢自然休養林は、昭和57年に国内初の森林浴大会を開催し「森林浴発祥の地」と呼ばれています。また赤沢の芳香豊かな木曾ひのきの香りは環境省の「かおり風景100選」に選定されています。

●大正ロマン香る森林鉄道

園内には「森林資料館」「森林鉄道記念館」があり、林業の歴史を知ることできます。

また大正から昭和にかけて木曾の林業の主力を担った「森林鉄道」がシーズン中毎日、保存運行しており、当時の面影を今に残す天然林の風景を森林鉄道に乗って楽しむことができます。

●立入禁止の保護林にも！

毎年、春と秋に開催する「赤沢森林浴」は普段立入禁止の保護林へ、この日だけ特別に立ち入ることが許され、樹齢300年以上の貴重な天然ひのきが林立するコースをガイドと一緒に、赤沢の歴史や林業の変遷、自然の仕組みなどの説明を受けながら散策できます。全長45mの長い滑り台。夏には泳ぐことのできる、きれいな溪流は子供たちに大人気。

●森のお医者さん

県立木曽病院の協力により、健康診断とガイド付き森林滞在を組み合わせた「森林セラピードック」や医師の巡回による「森のお医者さん」の活動など、予防医療や治療の分野への森林の活用も積極的に進んでいます。

■ 上松町産業観光課 商工観光係 ☎0264-521-1133

北アルプスに抱かれるくろぎの森 小谷村

雄大な北アルプスを背負う小谷村は、壮大な自然を有する国立公園に囲まれた地です。日本海から信州へ塩を運んだことから名づけられたという「塩の道」（千国街道）が、牛方宿や前山百体観音等、街道の面影を残す史跡も多く、歴史情緒にあふれています。なお、森林セラピーと一緒に村内10か所にある温泉による温泉療法とマクロビオテックによる食事療法をお勧めします。



●大自然を体験する雨飾高原鎌池(2km)

標高1,190mにある樹齢200年を超えるブナやトチに囲まれた神秘的な鎌池は、多くの写真家が訪れる幻想的で自然豊かな地です。

●北アルプスを満喫する梅池自然園(2km)

パラマウエイ(ゴンドラリフト+ロープウェイ)で行く標高1,900mの梅池自然園は、白馬三山の雄大な景観と、日本有数の高層湿原からなる多様な高山植物の宝庫です。

●コルチナウッドチップロード(1km)

宿泊地に近くいつでも気軽に散策できるウッドチップコース。カラマツや白樺に囲まれ、軽いアップダウンのある優しいコースです。

●塩の道(5km)

千年を超える日本最長最古の塩の道として今に残る里山の道は古のロマンにあふれています。

■ 小谷村観光振興課 観光商工係 ☎0261-821-2585

企業と地域を森林がつなぐ、信州・信濃町「癒しの森事業」

黒姫高原や野尻湖、小林一茶のふるさととしても知られる長野県上水内郡信濃町は、2006年「森林セラピー基地」の認定を受けました。現代社会を特徴づけるもののひとつとしてストレス社会ということがあげられますが、現代人は時間に追われ、気づかないうちにストレスを溜め込んでいます。森林浴の効果を科学的に解明し、森林を心と身体の健康に活かそうという試みが森林セラピーです。町では豊富な森林資源を活かし、林業・観光業・保養業を横断した「信州・信濃町「癒しの森」事業」を進めています。

●企業と地域のつながり

癒しの森事業では主として民間企業や健康保険組合を対象として、メンタルヘルスとしての保健福利厚生事業とCSR(企業の社会的責任)事業の受け入れを行っています。新入社員研修の早期離職対策としてストレスマネジメント講習を森林の中で行っていたり、CSR事業として未整備林を企業に管理していただき、社員による森林整備や整備費用の支援をしていただいたりしています。企業側には森林をCSR事業PRの拠点としていただくことができる一方、町側としては整備・保全の行き届かない森林の環境保全となり一挙両得なものとなっています。さらに、信濃町と企業の資源を結び付けた新規事業の開発も試みています。

■ 信濃町産業観光課 商工観光・癒しの森係 ☎0261-2515-5025



森林セラピー基地「いづやま」

飯山市は、市内の中央を日本一の大河「千曲川」が流れ、周囲は山に囲まれています。日本有数の豪雪地で、4mを超えて積もる雪を活用した冬のアクティビティも盛んです。

●斑尾高原 風光明媚な池や湿原が点在し、ブナの森が美しいリゾートエリアです。

●なべくら高原 日本の原風景が残る里山で、懐かしい景色と共にブナの森を楽しめます。

●北竜湖周辺 荘厳な杉並木が続く小菅神社が近く、北竜湖ではカヌーも楽しめます。ご滞在に際してはホテル、ペンション、民宿、コテージからご希望に合わせてお選び頂くことができます。長期滞在プランも受付けています。地元野菜を使った郷土料理中心のお食事も好評です。地元のお母さんは作る、決して派手ではありませんが素材で優しい味付けが自慢のお弁当です。

また、4箇所の日帰り入浴施設があり、のんびり滞在される方だけでなく体験後のリラククスタイムにもご利用頂いています。体験メニューも多く、森林散策はもちろん、森林ヨガやノルディックウォーキングなど、様々なアクティビティに参加できます。

今年の3月には北陸新幹線飯山駅が開業しました(東京駅から最速1時間39分、金沢駅からは最速1時間15分)。県内はもとより、県外の方々にもより多くの方にご来訪頂き、森の持つ癒しの効果を実感頂くことを期待しています。

☎ 02669-621-3133

山ノ内町森林セラピーロード「うるわしの森志賀高原」

●ユネスコに認定された志賀高原

上信越高原国立公園の中核、志賀高原は、標高1,300m、2,300mに位置する山と原生林と湖からなる高原です。雄大な自然は多種多様な生態系を育んでおり、1980年度にMAB(ユネスコエコパーク)に登録されました。自然環境や生態系を保全しつつ、それらを活用することにより自然と人間活動



の調和が保たれた「自然と人間社会の共生」を実現するモデル地域として国際機関ユネスコに認定されています。

●志賀高原の雄大な景色を楽しむセラピーロード

志賀高原には5つのセラピーロードがあり、それぞれのロードで志賀高原の雄大な自然を満喫できます。代表的なロードは「池めぐりコース」神秘的な湖「大沼池」と、大小さまざまな湖沼や湿原・原生林などを巡る志賀高原を代表するトレッキングコースです。県の天然記念物に指定されている四十八池湿原の周辺には、湿地植物が季節ごとに咲き誇ります。周囲を山々に取り囲まれた、蒼く輝く大沼池には朱色の鳥居が浮かび上がります。幻想的な雰囲気の中、見所の多いコースです。

☎ 02669-333-3112

ブナの原生林「カヤの平高原」 木島平村

●ブナの天然林と白樺林

志賀高原の北に広がる高原がカヤの平高原です。標高1,400~1,700mの間に広がるこの高原は、標高2,037mの鳥甲山をはじめ、1,500mを超える山々に囲まれています。樹海の観を呈し、四季折々の表情を見せるブナの天然林、初夏の青く澄んだ空によく映える白樺林などが見られます。

●ニッコウキスゲも楽しめます

森の内外には0.6~4.9km(平均斜度2~13%)と、長さ、勾配とも変化に富んだウォーキングコースがあり、個人の体力にあったコースを選べます。また、コース沿いに広がるブナの原生林は、残雪のなかでの芽吹きや秋の見事な紅葉が見どころで、春のワタスゲからはじまり、コバイケイソウ、ニッコウキスゲ、ヤナギランと、高山植物が咲き競う湿原も点在します。

高原散策の後は馬曲温泉望郷の湯はいかがでしょうか。温泉に地元食材をつかった馬曲定食と併せてご利用ください。

☎ 02669-821-3111



7月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
第48回木材まつり 7月25日(土)	7月29日(水)	7月 8日(水) 中元謝恩市 7月24日(金)	7月 7日(火) 7月28日(火) <small>入札物件紹介・入札結果はホームページで掲載 ※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。</small>

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

理事長 野村 弘  
本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45  
☎ 0264-52-2480 FAX0264-52-2324

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1 ☎ 0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885  
坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎ 0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

# 長野県森林づくり県民税活用事業

～里山利用総合支援事業の取組の紹介～

平成二十五年度から実施した「里山利用総合支援事業」は、平成二十六年まででの2年間で完了となりました。本事業では、地域の里山を住民自らが積極的に活用し、地域活性化のモデル地域となる取組を支援してまいりました。平成二十六年度の内容は次表のとおりです。

地事	市町村	事業申請者	事業内容
佐久	御代田町	御代田町面替地区 森林整備協議会	森林整備講習、新生産
上小	上田市	上田市東内財産区	茸山の再生、山菜及び原木きのこ栽培
諏訪	茅野市	白樺湖自治会九組	景勝地の森林景観整備等
上伊那	伊那市	溝口里山創り隊	新材の活用、住民参加による森林整備
下伊那	喬木村	小川区	マツタケの下り山の有効活用
木曾	木曾町	西洞メンスクラブ	炭焼き・薪づくり
松本	朝日村	朝日森林のクラブ	森林整備モデル林づくり
北安曇	大町市	城山製炭の会	炭焼き・薪づくり
長野	千曲市	大池フォレストサ ポートクラブ	遊歩道整備、キノコ栽培、薪づくり
北信	栄村	小滝復興プロジェクト チーム	古道の再生、キノコ栽培、都市住民との交流

今後、当事業で培った、地域が森林資源を有効に利用し、自発的・持続的に管理・活用するしくみを他地域へ波及させ、地域全体の活性化につなげることが望まれます。

※平成二十六年度の各地域の取組を今月号から3回に渡り順番に紹介します。

【信州の木活用課】

## 薪の安定的確保に向けて

御代田町では、近年Iターナー者や地元の方が薪ストーブを導入する事例が増えており、薪の需要が高まっています。しかし、特にIターナー者は山を持っていませんので薪の確保に苦労している状況です。一方、中山間地の集落周辺のかつての薪炭林だった場所は広葉樹が主体であるため、森林の整備があまり進んでいない状況がみられます。

このため、薪の安定的確保という薪ストーブユーザーのニーズと、集落周辺の荒廃森林の整備という集落側のニーズを結びつけるため、双方が参加する森林整備協議会を設立し、公図、登記簿により、どこの山が誰の山かを調べて、薪山台帳(仮称)を整備し、山の整備を行わせていただく代わりに薪をいただくという仕組みを作るための検討が始まりました。また、現地では、薪ストーブユーザーの方はチェンソーを自己流で使っている方が多いため、安全に作業を進めてもらうために、チェンソーの安全講習会を行ったため、薪を作った後に残る枝条処理のため、移動式チップパーの使用体験を行ったりもしました。

今後は、薪山台帳(仮称)の整備・更新・管理や薪を安定的に確保するための協議会の体制の整備を引き続き行っていく予定です。

【佐久地方事務所】



## マツタケの森を守る取組

上田市の南部、旧丸子町は内村川沿いにある東内財産区の活動を紹介します。

当財産区はマツタケが採れる松林がありますが、松くい虫の被害や手入れの不足から、松林の荒廃とマツタケの収穫の減少が起きています。

これに立ち上がったのが自治会の有志の皆さんです。活動はまず山の状態を確かめることから始まりました。「歩道を補修しなければ」「枯れた木が危険だ」と、やるべきことが見えてきました。同時に『里山整備マツタケ研究会』の皆さんが回覧板で住民の参加を求めました。すると、40歳代の若い世代を含む総勢18名の集まりとなりました。

山での作業は歩道の整備や丸太橋架けで通行を確保し、枯れた木の処理を行った他、林地のごかき(落葉落枝の除去)、除間伐を 실시しました。さらに、財産区の広葉樹を活用して、しいたけやなめこの植菌も行いました。

すぐにマツタケの増産という成果が出る活動ではありませんが、山を想う住民同士をつなぐ大きな効果がありました。

これからも東内の皆さんの熱意に応えるべく、勉強会の開催など行っていく予定です。

【上小地方事務所】



ごかきの様子



整備する皆さん

## 茅野市八子ヶ峰公園(昭和39年全国植樹祭地) カラマツ林の森林整備〜白樺湖自治会九組〜

昭和39年に開催された全国植樹祭の「八子ヶ峰(やしがみね)公園」では昭和天皇・皇后両陛下がお手植えされたカラマツ林が育っています。

白樺湖自治会九組では、八ヶ岳中信高原国定公園にある白樺湖を中心とした観光地の森林を整備し地域の森林荒廃防止に取り組んでいます。

平成26年度は、里山利用総合支援事業を活用し八子ヶ峰公園や今まで手の入らなかつた森林や遊歩道の整備、さらには全国植樹祭の記念碑周辺整備を行いました。

今後は公園内のカラマツ林の整備等も行い、地区のPRポイントにしていきたいとのことでした。

【諏訪地方事務所】



八子ヶ峰公園内遊歩道の刈払い



昭和39年全国植樹祭の記念碑



当公園で開催されたH28長野県全国植樹祭プレイベント(10/19)

# 研修生の安全な作業を目指して

## 平成27年度「緑の雇用」事業

5月21日、長野市の生涯学習センターにて「緑の雇用」現場技能者育成対策事業の地方会議が行われました。

林材災害防止協会長野支部・大屋事務局長による挨拶のあと、「緑の雇用」事業の概要と林業の労働安全衛生について協議が行われました。

事業の概要では、林業における各作業での安全指導の内容及び指導上の留意事項や、指導員の業務について説明が行われました。

労働安全衛生については、安全



事業説明を聞く参加者

指導員・塚原氏より「安全な作業の基本」と題し、危険予知ミーティングと指差し呼称及びリスクアセスメントの進め方について講演が行われました。林業における労働災害率が高止まりしていることを踏まえ、危険予知活動とリスクアセスメントを相互に高めてゆく必要がある、とのことでした。

参加した各事業体の担当者や指導員は、これからの事業にどう生かせるか、真剣に聞き入っていました。

### 緑の雇用事業について

緑の雇用とは、林業事業体が新規就業者を雇用して行う研修への助成事業です。日々の業務に加え、3年間で基本的な技術・技能や資格習得のためのカリキュラムが組まれています。近年は新規就業者の30～40%が緑の雇用の研修生で占められており、就業者数の増加や若齢化への一助となっています。

長野県内も今年度は48事業体・

148名が研修を行う予定です。特に研修生数は全国平均と比べかなり多く、また、インターン者の割合が高いのも特徴です。

事業体において雇用が進むことにより、林業の若返りのみでなく、地域の雇用創出及び定住促進につながっていることが分ります。

	全国平均	長野県
研修生数(人) (FW1～3の合計)	46 (2,184/47)	148
研修生の所属形態 (森林組合の割合)	50%	51%
事業体の形態 (森林組合の割合)	40%	34%
県外からの 1ターン率	8%	18%

資料:全国森林組合連合会『平成24年度「緑の雇用」現場技能者育成対策事業の評価に関する調査報告書』より作成

### 講演会のご案内

7月6日(月)13時30分より、長野市のJAアクティビティホールにて協同組合シンポジウム(主催:長野県協同組合連絡会)が開催されます。本年は明治大学大学院教授・中川雄一郎氏をお招きし『協同組合は「未来の創造者」になれるか(仮)』という題目で基調講演を頂く予定です。

事前予約等は不要ですので、お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

### 国有林造林生産連絡協議会・総会

5月21日、東京都メトロポリタニエンドモントにおいて、全国国有林造林生産連絡協議会の第16回定期総会が開催されました。

総会は造成協・高山会長の挨拶の後、議事が執り行われ、各議案についてそれぞれ審議の上、原案通り承認されました。

また総会後は引き続き造生協・素生協合同の表彰式典が開催され、来賓の林野庁・今井長官、国有林野部・黒川部長を始め林野庁幹部、業界関係者、報道機関等多数出席の中、盛大に行われました。会長表彰では3名が表彰され、当連合会の南信木材センター・高見所長も表彰されました。



高山会長より表彰される高見所長(右)

# 皆伝！刃物の極意



## 第十回(最終回) 日常の刃物

株式会社 大崎商店 代表取締役 大崎久雄

家庭で使っている刃物は、包丁、鋏、カッター、鋸、植木鋏等、手道具としては、凡そこのようなところではないだろうか。まず包丁は、昨今「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され、海外の日本食ブームに伴い、日本で製造される包丁の輸入は著しく増えている話を聞く。本職用包丁の生産は大阪・堺、洋包丁の岐阜・関、和包丁の福井・武生と、腕のある包丁鍛冶は円安も手伝ってか、生産量が増えている様である。余波として、弊社においても八カ月近く入荷待ちとなっている商品もある。

包丁の種類として大雑把に分けると、和包丁、洋包丁、中華包丁、特殊包丁がある。和包丁は、種類、サイズと実に多彩で、その用途に応じて増えてきたのだと思われ

れる。和包丁の代表的なものとして、柳刃包丁(主に刺身を切る)、出

て、柳刃包丁(主に刺身を切る)、出

菜を切る)などが挙げられる。これ

らの包丁は、いずれも片刃で作ら

れており、切った断面の美しさを

重点に置く和食の伝統を支えてい

るといえる。日本料理人、小山裕

久は、「切れ味は調味料」といつ

ている。本刃を付けた包丁で切ら

れた刺身、トマト等を食したとき、

その触感も得もゆえぬ、喜びを感じ

るものである。四季のある日本では、野菜、魚、肉の素材の味を極限まで生かそうとする。それには、包丁の種類も必要になってくるのである。家庭では、菜切包丁、三徳包丁を使っている人が多いと思われるが、一丁を永く使い、料理を楽しみたい

というに特に勧めするのが牛刀

の180ミリ〜210ミリのもの

である。多くの料理学校では、入

学時に240ミリの牛刀を購入す

る。これを研ぎながら、凡そ15年

から20年は使える。当然のことな

がら、この「研ぐ」ことが包丁に

とつてとても大事なことになるの

である。

話は、「研ぎ」に移る。砥石に

ついて、中砥石(人造)と仕上げ砥石

を用意するのが基本ではあるのだが、家庭では中砥石(人造)の#1000で十分対応できるだろう。ちなみに筆者は、日本料理店の柳刃包丁を研ぐとすると、中荒砥(GC#400)、中砥石(WA#1000)セラミック、天然対馬砥石(#2000)〜#3000)、仕上げ砥石(#13000)、天然仕上げ砥石(京都産大平、栗板)を使い分ける。刃物の能力を引き上げるには、それだけ手間を掛ける必要があるのである。家庭での包丁の研ぎは、流し台に砥石を置く。この際に砥石を固定する為、例えば濡れタオルを下に敷くか、ゴムの砥石台を使うことが大切である。研ぎ

の角度としては、十円硬貨を砥石

に1〜2枚置き、包丁の峰が硬貨

に触れる位、これが3〜4枚だと

角度が鈍角になり、刃持ちが良く

ない。よくある包丁研ぎ器で研ぐ

と、タガネ刃になり最初は切れる

のだが、すぐ切れ味が止まる。研

ぎの断面形状は、ハマグリ刃もし

くは七三研ぎを理想とする。これ

は、物を切ることにより分けた力

が分散するからである。片刃の鉋もこのハマグリ刃で仕上げた方が刃持ちが良い。鉋については、薄く研げば確かに切れるのであるが刃こぼれを起こす。特に冬場には注意する必要がある。

# 長野県の木材市況

## 第954回 市売市況表

(平成27年5月19日実施)

長野県森林組合連合会 伊那 木材センター

Tel 0265-72-2684 Fax 0265-76-8759

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m)	中値 (円/m)	気配	備考		
ひのき	3.0	直	16~18	15,000	13,000	△	値段横這い 6m曲材は3m造材にしてください		
		直	20上	15,000	13,000	△			
	4.0	直	16~18	16,500	15,000	-			
		達	20~28	17,000	15,000	-			
		元	20~28	21,000	14,000	△			
		曲	14~18	13,000	10,000	△			
	6.0	直	20上	14,000	12,000	-			
		直	18~20	21,300	20,000	△			
	栗	3.0~4.0	込	16~30	25,300	15,000		○	広葉樹引き合い強い
	ホウ	2.0~4.0	込	30上	25,000	16,000		○	
桃	3.0	直	30上	15,000	9,000	○			
桐	1.8~2.0	込	26上	12,500	7,500	○			
からまつ	4.0	直	14~18	10,000	8,000	-	応札活発出品願います。		
		直	20上	14,000	12,000	○			
		曲	14~18	8,000	6,000	-			
		曲	20上	12,500	9,000	-			
まつか	4.0	曲	18~22	8,000	6,000	△	需要期も終わり弱気配		
		曲	24~28	10,000	8,000	△			
すぎ	3.0	直	16~18	12,500	10,000	○	3m柱材引き合いあり		
		直	20上	13,000	8,000	-			
	4.0	直	22~28	14,000	12,000	○			
		元	30上	21,300	13,000	○			
	4.0	曲	14~18	6,000	5,000	△			
		曲	20上	8,000	6,000	△			

出品量 1220m<sup>3</sup> 販売量 1200m<sup>3</sup> 落札率 98% 買い方 40社

今回針葉樹、広葉樹ともに並材が多く値段がのびなかったが、広葉樹引き合い強い。樹種混載での出荷は当センターでの仕分け作業に手間がかかり、市売りへの出品が遅れますのでご了承ください。尚、合法認定事業者の登録をお願いするとともに出荷時にはその都度(合法認定番号および合法木材であるコメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

## 第956回 市売り市況表

(平成27年5月18日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター

Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m)	中値 (円/m)	備考
すぎ	3.0~4.0	直	18~40	23,000	10,000	3.0m×14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	40~60	50,000	25,000	
ひのき	3.0~4.0	直	14~24	20,000	14,000	値段横這い。良材に高値。
		元	30~40	85,000	23,000	
からまつ	4.0	込	6~13	10,000	8,000	材不足しています。ご出品をお願いいたします。
		直	14~44	15,000	8,000	
		曲	20上	11,000	7,000	
あかまつ	4.0	直	20~34	12,000	9,000	需要期過ぎ梁材価格低迷。
		元	30~52	35,000	12,000	
天カラ	4.0	元	54	110,000		
	4.4	中	50	57,000		
くるみ	4.0	込	20~40	32,000	15,000	
くわ	2.0	込	40	60,000		広葉樹、応札活発ご出品下さい。
		込	16~44	43,000	15,000	
ひめこ	4.0	込	30~54	35,000	16,000	

出品量 3,375m<sup>3</sup> 販売量 3,256m<sup>3</sup> 落札率 96% 買い方 42社

天カラ、くわ、ひめこ、スギの長材等普段出品の少ない材が今回は並んだため、来場者も多くにぎやかな市売りとなりました。需要期を過ぎたアカマツ以外の樹種はまだ需要があると思われます。特にカラマツは品不足状態が続いております。引き続き出品よろしく願います。尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

## 第988回 市況表

(平成27年5月27日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター

Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m)	中値 (円/m)	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,500	9,000	直造材で出品願います。
		直	20上	13,000	10,000	
	4.0	込	8~13	5,500	4,500	直造材で出品願います。
		直	14~20	12,500	9,600	
		直	22~28	13,500	11,500	
		直	30上	18,000	12,000	
		曲	14~18	6,000	4,000	
		曲	20上	11,000	7,000	
	5.0	直	30~42	18,000	11,000	
		直	6~13	11,000	6,000	細物直造材を心がけて下さい。
からまつ	4.0	直	14~18	12,500	8,500	応札活発出品願います。
		直	20上	15,000	11,000	応札活発出品願います。
		曲	14~18	5,100	5,000	
ひのき	3.0	直	16~18	16,600		
		直	20上			
4.0	直	16~18	18,000			
	直	20~28	22,000			
	直	30上	23,000			
	曲	20上	18,500			
けやき	2.0	直	70	91,800		
くり	2.4	直	52	47,100		

出品量 3,428m<sup>3</sup> 販売量 3,281m<sup>3</sup> 落札率 95.7% 買い方 45社

今回の市売りでは、スギ・カラマツの太目材や長材、ヒノキの出材が多かったため、来場者も多く、熱い応札が繰り広げられました。一方、広葉樹については、適期を過ぎ全体に引き合いが弱く、安値応札が多く見られましたので、今後の伐採は極力控えるよう願います。また、これからカビや虫食いが多くなる季節となりますので、造材後は早めの出品をお願いします。【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の)納品書の提出をお願いします。

## 第463回 木材共販市況表

(平成27年5月21日実施)

出品量 2,100m<sup>3</sup> 買い方 18社 落札率 95.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ	末口径 cm	高値 円	平均値 円	平均石値 円	備考	
ひのき	2.0	18 ~ 40	36,000	18,000	5,040		
		3.0	直	14	9,000		9,000
	4.0	元直	16	18,000	15,000		4,200
		込	18 ~ 22	17,000	13,000		3,640
		込	24 ~ 28	18,000	15,000		4,200
		中込	16 ~ 22	15,000	13,000		3,640
		込	24 ~ 28	16,000	13,000		3,640
		元	30上	25,000	18,500		5,180
	6.0	元直	16 ~ 22	18,500	16,500		4,620
		元	24 ~ 28	23,000	20,000		5,600
		30上	38,000	25,000	7,000		
		中直	12 ~ 14	9,000	8,000		2,240
込		16 ~ 22	15,000	13,000	3,640		
込		24 ~ 28	15,000	13,000	3,640		
4.0	直	18 ~ 22	28,000	23,000	6,440		
	直	24 ~ 28	23,000	20,000	5,600		
すぎ	4.0	込直	16 ~ 18	8,500	7,500	2,100	
		込直	20 ~ 22	9,000	8,500	2,380	
		24 ~ 28	11,500	10,500	2,940		
		30上	18,500	13,500	3,780		
3.0	18 ~ 22	8,000	7,500	2,100			
	24 ~ 32	8,000	7,500	2,100			
からまつ	3.0	直	14 ~ 22	5,000	4,500	1,260	
		込	12 ~ 14	5,500	5,000	1,400	
	4.0	込	16	6,000	5,000	1,400	
		込	18 ~ 28	10,000	8,000	2,240	
	4.0	30上	13,500	8,500	2,380		
		小曲り	14 ~ 30	4,500	2,500	700	
	4.0	直	12下	400	300		
		直	12下				
あかまつ	4.0	22 ~ 28	11,500	9,000	2,520		
		30 ~ 40	13,500	10,500	2,940		

総評

全体に良材少なく価格低調。ひのき、並材多くやや価格下げ気味、欠点材には応札なし。すぎは、引き合いあり、価格はやや上昇。からまつは、価格横ばい。あかまつ価格横ばい。出荷協力いただき、ありがとうございました。引き続き丁寧な造材を心がけてください。